

能登ふるさと博



この夏、能登半島がまるごとパビリオンになる。

能登ふるさと博 オープニング・イベント

7/19(土) 11:00~

日本航空学園内(能登空港隣接)

「輪島朝市」をリリースしたばかりの水森かおりさんによる歌謡ショーのほか、伝統芸能ステージや、能登各地の特産品販売などもりださん。話題の「能登丼」各店が夏メニューでズラリ勢ぞろい!!



能登元気市

「祭り」、「海山の幸」、「伝統の技」など、能登の魅力がここに集結!

- 七尾市**
 - 7/19(土)~21(月・祝) 会場:能登食祭市場、御祓川周辺 全国ドラゴンボート七尾大会、七尾港まつり総踊りほか
 - 7/26(土)・27(日) 会場:能登食祭市場、御祓川周辺 モントレージャズフェスティバル、まちかどジャズストリートほか
- 珠洲市**
 - 8/2(土)・3(日) 会場:飯田港お祭り広場ほか 全国チョンガレまつり、日本酒まつりほか
 - 10/25(土)・26(日) 会場:健民体育館 ずす農林漁業まつり
- 輪島市**
 - 10/5(日) 会場:マリンタウン 御陣乗太鼓、輪島塗体験コーナーほか
 - 10/18(土)・19(日) 会場:総持寺周辺 禪の里ロードレースin輪島門前ほか

JR元気列車「能登ふるさと博号」運行!
金沢駅12:10発臨時快速列車「能登ふるさと博号」を運行します。また、珠洲・輪島会場へは穴水駅より「元気バス」を無料運行!
運行日 金沢駅~七尾駅:7/20(日)・21(月・祝)・26(土) 金沢駅~穴水駅:8/2(土)、10/4(土)

- 穴水町** ●長谷部まつり 7/20(日) 穴水町役場駐車場
- 中能登町** ●織姫夏ものがたり 8/9(土)「梅の里公園」周辺
- 羽咋市** ●ジェットスキーin千里浜 8/23(土)・24(日) 千里浜海岸
- 宝達志水町** ●YOSAKOIソーラン日本海本祭 10/3(金)~5(日) 押水運動公園
- 志賀町** ●ふるさと食まつり 10/11(土) 道の駅「ころ柿の里しか」
- 能登町** ●大相撲能登場所 10/16(木) 内浦体育館
●全国風あげ能登大会 10/19(日) 柳田植物公園

能登ふるさとウオーク

「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に選ばれたコースを含む全7コース。自然いっぱいの能登路を満喫ください。

- 能登半島まるごとウオーク 10/4(土)・5(日)
「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に選ばれた珠洲・輪島・七尾の豊かな自然に育まれた能登半島の3コースを2日間で1度に回る特別コース。このチャンスをお見逃しなく!
■参加費:2,500円 ■募集人数:100名(定員になり次第締切)
- 4日 能登半島珠洲岬自然歩道...10Km
輪島・金剛五カ寺を巡るみち...3Km
- 5日 七尾湾展望・温泉と海の幸のみち...20Km

「ほつと石川」観光キャンペーン実行委員会
能登半島まるごとウオーク事務局
TEL:0768-23-1146 FAX:0768-23-1855

- 海の日ウオーク(志賀町) 7/21(月・祝) 10km・5kmの2コース
- えんむすビーチ・サンライズウオーク(珠洲市・能登町) 8/3(日) 片道5.5km・往復7km
- 歩育親子ウオーク(珠洲市) 8/9(土)
- 漆の里輪島高洲山歩こう大会(輪島市) 10/5(日) 往復12km

主催:「ほつと石川」観光キャンペーン実行委員会
お問合せ:能登の旅情報センター TEL:0768-26-2555 FAX:0768-26-2557

あか 灯りでつなぐ 能登半島



能登半島を「灯り」をテーマに縦断するイベント。キャンドルナイト、万燈会から縄文焼ランブシェードまで、色とりどりの「灯り」をお楽しみください。

- 宝立七夕キリコまつり(万燈会) 8/7(木) 珠洲市宝立町
- おしょうらい 8/13(木) 志賀町内各海岸
かなくらまんとう え
- 金蔵万燈会 8/16(土) 輪島市金蔵
- ローエルカフェ 8/23(土) 穴水町市街地
- 夏の終わりの恋路物語一夜 8/30(土) 能登町恋路海岸
- 羽咋神社秋季例祭 9/13(土) 羽咋市長者川
- 縄文焼ランブシェード(写真上) 9/14(日) 能登町宇出津
- 千枚田ライトアップ 10/4(土) 輪島市白米
- 蓮華山大相撲 10/17(金) 宝達志水町・蓮華山相撲場
- ライトアップ総持寺 10/18(土) 輪島市総持寺ほか

Don 歩ラリー 7/19(土)~10/26(日)

旬の食材もりださん!
話題の「能登丼」が、7月から全65店舗で夏メニュースタート!
能登丼を食べ歩いてスタンプを集めれば、抽選でステキな景品をプレゼント!

「能登丼」とは??
地元のお土産物や能登牛など、奥能登の新鮮な食材と、輪島塗・珠洲焼などの器を組み合わせ、料理人の道場六三郎さんをアドバイザーに考案された奥能登の地域ブランド。

「ふるさと納税」制度スタート 町外の家族や親族、友人にPRを

生 まれ育った古里や、愛着のある地に寄附という形で応援する「ふるさと納税」制度がスタートしました。

これは、所得税・住民税の寄附金控除を拡充することで、寄附行為が希望する自治体への納税と同じような効果となるように制度化されたものです。

能登町でも「ふるさと納税 町応援寄附」として募集パンフレットを作成し、町出身者へのPR活動を行うとともに、寄附の受け付けを開始しました。

寄附の受け入れに全力を

過疎化、少子高齢化の波を受ける能登町の財政状況は依然厳しく、行財政改革の中でも「歳入の確保」が叫ばれています。町は、この「ふるさと納税」制度を歳入確保の一つのチャンスとして、寄附の受け入れに全力をあげて取り

組むことにしています。受け付けた寄附は、次の施策などに活用する予定です。

- ①循環型社会の構築と地球温暖化防止に向けた施策
- ②能登海洋深層水の利活用を推進するための施策
- ③国指定史跡である真脇遺跡の保存・整備
- ④地域文化を継承していくための施策

全町民が町の営業マン

寄附をする方法は、役場窓口に現金を持参する場合と、パンフレットに印刷されている「払込取扱票」で最寄りの「ゆうちょ銀行」もしくは「郵便局」から払い込む方法があります。パンフレットは、役場窓口や公営宿泊施設、道の駅などにそなえるほか、「広報のと」の町外発送分に同封する予定です。



これからは町民一人ひとりが町の営業マンです。ぜひ家族、親族、友人などにこの制度をPRし、寄附の呼びかけをお願いします。

5千円を超える寄附が対象

ふるさと納税制度の仕組みは、自治体に対する個人からの寄附金について、5千円を超える額を住所地の住民税所得割から税額控除、所得税の所得控除として控除するもので、控除される額の上限は翌年度の個人住民税のおおむね1割です。

寄附金控除を受けるには、町が発行する「寄附金受領証明書」を添えて、最寄りの税務署で確定申告をする必要があります。住民税のみの場合は住所地の市町村で「寄附金税額控除申告書」を提出することになります。

〈問い合わせ・情報提供先〉
企画財政課 ☎62-8503

議 会

第2回
定例会

登町議会第2回定例会は、6月12日に招集されました。会期を19日までの8日間と定め、平成19年度補正予算などの報告11件、平成20年度補正予算や条例改正などの町長提出議案10件が上程されました。

持木町長が提案理由を述べたあと、9人が議案について質問しました。そのあと固定資産評価委員の選任に関する人事案件1件について同意し、そのほかの議案と請願「通学路及び避難路の拡幅について」が各常任委員会に付託、審議されました。最終日の採決では、各常任委員長が報告を受けて報告11件が承認され、議案9件が原案のとおり可決されました。また請願は採択となりました。



岩手・宮城内陸地震の被災地が一刻も早く復旧できるように支援していきたい。

6月19日（最終日）＝議場にて

【承認された報告：11件】

平成19年度一般会計補正予算（第10号）▼歳入歳出それぞれ66億68万9千円を減額し、予算総額を14億5億6302万3千円とする
平成19年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）▼保険事業勘定の歳入歳出それぞれ1億7115万2千円を減額し、予算総額を29億1937万6千円とする
平成19年度老人保健特別会計補正予算（第2号）▼歳入歳出それぞれ3億6322万3千円を減額し、予算総額を31億2801万7千円とする
平成19年度一般会計繰越明許費繰越計算書について
平成19年度簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について

【可決された議案：10件】

奥能登広域圏事務組合規約の変更について▼共同処理する証明書等の交付に関する規約の改正
能登町条例の一部を改正する条例について▼地方税法改正に伴う改正。主な内容は「ふるさと納税」制度による寄附金控除の見直し
能登町都市計画条例の一部を改正する条例について▼地方税法改正に伴う改正
能登町国民健康保険条例の一部を改正する条例について▼後期高齢者医療制度に係る保険料率や限度額などの変更
平成20年度一般会計補正予算（第2号）▼歳入歳出それぞれ8252万9千円を追加し、予算総額を127億8606万1千円とする
平成20年度老人保健特別会計補正予算（第1号）▼歳入歳出それぞれ3607万1千円を追加し、予算総額を3億3570万9千円とする
能登町水道事業給水条例の一部を改正する条例について▼言若地区営農飲雑用水施設の管理、運営を能登町簡易水道特別会計で行うために給水区域の変更

【採択された請願：1件】

新たに生じた土地の確認について▼宇出津港内埠頭（ふとう）用地として埋め立てた宇出津山分2字の地先公有水面100・91㎡の確認
宇及び小字の区域の変更について▼宇出津山分2字の区域変更新たに生じた土地の確認について▼道路整備で埋め立てた真脇イ字の地先公有水面1718・7㎡の確認
宇及び小字の区域の変更について▼真脇イ字の区域変更
公の施設の指定管理者の指定について▼障害者支援センター（旧瑞穂保育所）の管理運営を「特定非営利活動法人 礎会」に指定する
石川県市町村職員退職手当組合規約の変更について▼「白山石川医療施設組合」が「白山石川医療企業団」に名称変更
能登町固定資産評価委員の選任について▼小西和夫事務課長を選任

公民館通信

第12号

岩井戸公民館編

「猿鬼伝説の里」としても有名な岩井戸地区。旧黒川小学校の跡地に設置された岩井戸公民館は、黒川、大箱、当岳、北河内の4つの地域を対象に年間を通じて行事を行っています。

能登町立岩井戸公民館
字黒川26号11 ☎76-0226
■地区世帯数195 ■人口546



地域と人をつなげる憩いの場

猿鬼伝説ゆかりの地として知られるこの地域には、人とのつながりを大切にさまざまな行事を進めている岩井戸公民館があります。公民館の年間行事は、各区長や各種団体長から選ばれた協力委員の皆さんと一緒に企画運営されています。少子高齢化の波を受けながらも、地域の声を聞きながら活動が行われています。

中でも柳田地区全域からも参加があり、毎年好評を得ているゲートボール大会は今年で14回目を迎えます。また、社会体育大会の代わりとして数年前から開催されているグラウンドゴルフ大会にも毎年70人近い参加があり、スポーツを通して地域の親睦を深めています。

今年6月には、柳田小学校の「親子体験教室」と合同で「歩こう歩こう鉢伏山」が開かれました。標高544mの鉢伏山頂上を目指して児童や保護者、一般参加者など130人が参加しました。山の澄んだ空気に触れながら、原生ブナ林をもつ大自然の中を片道3時間。草木を観察したり、会話を楽しみながら参加者らは爽やかな汗を流し有意義な一日を体験できたようです。



みんなで出発！好天に恵まれた「歩こう歩こう鉢伏山」の様子。山頂までの往復14*を約6時間かけて歩きました

また、ほかの公民館と合同で開催する公民館交流会では、子どもたちを対象にしたお楽しみ会なども催されています

●岩井戸公民館で楽しめる教室・サークル

教室サークル名	開催日	教室サークル名	開催日
民謡	随時	とんと昔の会	随時
三味線	随時	杉山キッズの会	随時

います。ボランティアの皆さんのサポートもあり、子どもも活動が困難な地域の子どもたちも、公民館を通して思い出に残る活動に参加することができます。



公民館では季節を感じる行事も楽しめます。毎年「山せみ荘」を会場に開かれる七夕飾り作りでは、施設を訪れたお客さんも参加します。

創意工夫で地元に着した活動を！

幅広い年齢層の人に公民館活動へ参加してほしいと話す館長の水野勉さん。「公民館は町民との距離が一番近いんです。これからは多種多様な目的に合わせて地域の皆さんと行政とをつなげていく役割を果たすことができれば嬉しいですね」と公民館の未来について語ります。

公民館事業はふるさと能登町の良さを再発見する行事や、地域の伝統を後世に伝える活動のほかにも重要な役割をたくさん担っています。生涯学習・地域文化の拠点として、また世代間交流の場としても今後さらに地元に着した施設として、岩井戸公民館は地域の皆さんとともに歩み続けていきます。

黒川出身の日展作家、西房浩二さんを講師に招いて行われた岩井戸神社での写生大会。猿鬼が住んでいたとされるこの地で伝説に思いを馳せながら岩井戸のすばらしい風景を画用紙に納めました。



能登半島地震から学んだ教訓を 全国の舞台上で力強く発表

能登消防署に勤務する川本京介さんが6月6日、東京国際会議場（東京ビックサイト）で行われた『第31回全国消防職員意見発表』に東近畿（京都府、和歌山県、奈良県、滋賀県）代表として出場し、見事優秀賞に輝いた。

消防職員の知識の向上や意識の高揚を目的として毎年実施されているこの意見発表。全国大会に出場するまでには①奥能登広域圏事務組合、②石川県、③東近畿支部のすべての発表会で最優秀賞を獲得しなければならぬ。そして能登消防署は今まで、県大会を突破することはなかった。「能登消防署のレベルを全国レベルにしたい」と川本君にその道筋を作ってほしいと考えていた」と坊谷文治署長が昨年9月に川本さんを指名した理由を話す。川本さんの出場は平成14年以来となる2度目。前回の発表について川本さんは「救急の体験について発表して県大会に出場しましたが、終わってみて『練習が足りなかった』と感じました」と振り返る。

今回、意見発表に選んだテーマは『防災の糸』。「能登半島地震での救助活動から、防災には人と人との『繋がり』『団結』『絆』が大切なんだと改めて感じました」という川本さん。昔は当たり前だった人と人との間の見えない『糸』の大切さを5分間という短い時間の中で最大限に訴えた。そして3つの大会すべてに最優秀賞となり、奥能登広域圏初となる全国大会の切符を手にした。



川本さんは、練習不足という前回の反省を踏まえて練習にも力を入れた。「発表時間は5分なので、休憩時間など職場で時間を見つけて練習しました。しゃべることは自分では分からないので、過去に出場した先輩などいろいろな人に見てもらって、アドバイスをいただきました」とのこと。さらに「姫から宇出津までの通勤時間10分で片道2回ずつ、車の中が一番の練習場でした」とも。全国大会当日、会場には1000人以上の聴衆という状況の中で、出場する10人中最初に登壇した川本さん。「緊張はしました。予選の経験もあり、落ち着いて発表したつもりでしたが、いつもより早口になっていたようです。発表自体は80点から90点の出来だったと思います」と振り返る。優秀賞という結果については「出場するからには最優秀賞を狙っていました。自信もありましたし結果には悔いも残ります」ということだ。「でもこの半年間は、たくさんの人に自分の発表を聞いてもらい、消防職員としての通常業務では経験できないことが経験できたので楽しかったです」とさりと答える。

全国2位という結果を受けた坊谷署長は「日本一はこれからの目標として、今後は川本君の指導に期待している」という。川本さんの度胸と努力で全国トップレベルへとつなげた『糸』。その糸をたぐり『日本一』へ。能登消防署と川本さんの新たな挑戦が始まった。

第31回全国消防職員意見発表で優秀賞

川本京介

消防副士長

Kawamoto Kyousuke (26歳・姫)

地デジ導入計画 Vol.2

衛星放送編

地 上デジタル放送を導入しようする場合には「宅内配線」が大切であるということを6月号の「基礎知識編」でお知らせしました。

今月は、皆さんからの問い合わせが多かった「地上デジタル対応テレビを購入したが、今まで見ていた衛星放送が見られなくなった」という問題についてお知らせします。

衛星放送とは・・・

赤道上空にある人工衛星を用いる放送のことで、放送衛星を用いる放送がBS、通信衛星を用いる放送がCSと呼ばれます。

衛星からの電波を専用のアンテナ（パラボラアンテナ）で受信するため、日本全域で電波障害のない美しい映像を見ることができます。

Point ((2))

衛星デジタル視聴には
パラボラアンテナが必要です



（BS放送をデジタルで見たい）

BSデジタル、CSデジタル放送を視聴するにはBS・110°CSデジタル対応のパラボラアンテナを設置します。地上デジタル放送対応テレビや対応チューナーを購入すると、ほとんどの機器に次の3つのマークが付いています。



このマークは「地上デジタル放送」のほかに「BSデジタル放送」「110°CSデジタル放送」のチューナーが内蔵されていることを表しています。

（BSには民放無料チャンネルも）

衛星デジタル放送を導入すると、BSデジタル放送では、NHK衛星第1・第2のほかにBSハイビジョン、民放9局（WOWOWなど2局は有料サービス）が楽しめます。

110°CSデジタル放送では、有料サービスとなりませんが、現在柳田地区で配信しているチャンネルをはじめ約70チャンネルの番組を選択して視聴することができます。

BSデジタル放送のチャンネル

チャンネル	チャンネル名	備考
101	NHK BS1	NHK 衛星契約が必要 ※現在衛星契約をしている人は、デジタルでも視聴できます。
102	NHK BS2	
103	NHK BSHi	
141	BS日テレ	無料
151	BS朝日	
161	BS-i	
171	BSジャパン	
181	BSフジ	
211	BS11 デジタル	
221	TwelV (トゥエルビ)	
191~193	デジタル WOWOW	有料 契約が必要
200	スターチャンネル HV	

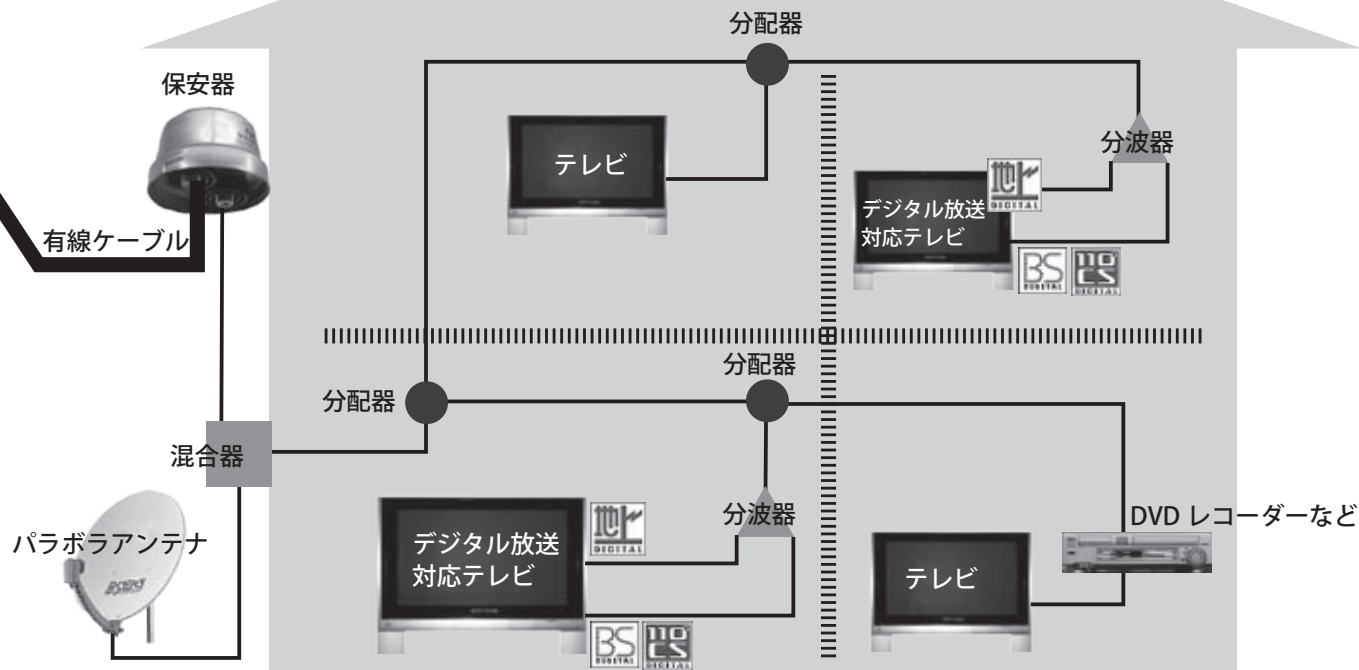
（B-CASカードが必要です）



デジタル放送には、著作権保護などの観点から受信機器に付属しているB-CASカードを必ず挿入しなければなりません。

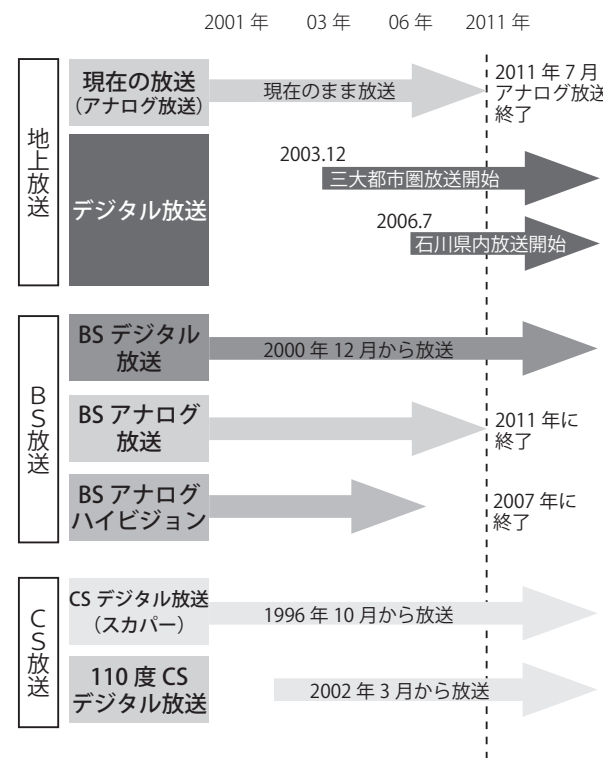
また、NHKのBSデジタル放送は衛星契約の公平負担をお願いするため「受信確認メッセージ」が表示されます。すでに衛星契約済みの世帯は、電話（フリーダイヤル）のみで簡単に解除することができます。（1世帯につき1契約で何台でも視聴できます）

宅内配線（イメージ図）



- ①パラボラアンテナと有線テレビの配線を「混合器」により一つにします。
- ②各テレビには地上とBS・CSの「分波器」を使用し、それぞれの入力端子に接続します。
- ③テレビ1台で見る場合は、パラボラアンテナの配線をそのままつなぐことで視聴できます。
- ④宅内の配線や分配器、増幅器（ブースター）が衛星デジタルに対応していない場合、交換の必要があります。

放送の種類とスケジュール



アナログ放送は2011年7月ですべて終了します。

Point ((1))

衛星デジタルは再送信されません

（衛星放送と有線テレビの現状）

現在、有線テレビで送信している衛星放送は、すべてアナログ放送波でのサービスとなるため、地上アナログ放送とともに2011年7月までにはサービスを終了することとなります。有線テレビで衛星デジタル放送の電波を再送信することは、NHKの衛星契約の選択ができなくなる（B-CASカード管理のためBSデジタルチューナーを所有するすべての世帯が衛星契約をすることになる）などの理由で行っていません。

（柳田地区の多チャンネルについて）

ホームターミナルで視聴している多チャンネル放送は、全てアナログです。2011年7月以降は再送信の許可が受けられないため、多チャンネルサービスは2011年3月で終了し、使用料も引き下げる予定です。



加速する 消防魂

第4回能登町消防団訓練大会



走

2本のホースを延ばすポンプ車操法。第1線、第2線ごとに基準タイムが設けられ、超えたと減点される。「第2線放水始め!」という指揮者の号令を受けた2番員、3番員はポンプ車に向かって全力疾走する。

技

技術が最も必要とされるポンプの延長。2年前、全国を制し日本一となった三波分団のホースは見事なまでにまっすぐに延びていた。



平成の町火消し・消防団が日ごろの訓練の成果を競う「能登町消防団訓練大会」が6月21日、宇出津新港で行われた。
「自分たちの町は自分たちで守る」という郷土愛の精神に支えられる消防団。昨年3月の能登半島地震、8月の豪雨災害時にも災害現場の最前線で頼もしい活躍を見せてくれた。待ったなしの活動ができるのは、日ごろの訓練があればこそ。その訓練は規律から操法技術まで1年を通して幅広く行われている。
今年で4回目を迎えたこの訓練大会には、能登町消防団16分団から約310人が参加。家族や地域の応援を受けながら、団員らはきびきびとした動きを見せていた。

大会結果は次のとおり。

■ポンプ車操法の部

- ①三波分団 (県大会出場)
- ②松波分団
- ③秋吉分団

■小型ポンプ操法の部

- ①松波分団
- ②三波分団
- ③神野分団

■小隊訓練の部

- ①岩井戸分団
- ②三波分団
- ③上町分団

■総合の部

- ①三波分団
- ②岩井戸分団
- ③高倉分団

礼

迅速さ、正確さのほかに審査基準である規律・節度。細かく定められた消防訓練礼式にのっとり、厳しく審査される。



わく・ワーク体験
社会で働くことの大切さを学ぶ

柳田中学校の2年生33人が6月18日からの3日間、町内11カ所の事業所などに分かれて職場体験を行いました。

働くことの苦労や喜びを肌で実感し、自分たちの将来について考える機会へとつなげるこの「わく・ワーク体験」。生徒たちは国民宿舎やスーパー、保育所、福祉施設などでさまざまな仕事を体験しました。慣れない環境で最初は少しとまどいながらも指導を受け、社会の先輩の声をしっかりと聞きながら、真剣に作業をこなしていました。この貴重な経験から自分たちの未来への何かを感じ取ることができるといいですね。



休む間もなくてきぱきと浴場掃除に励む生徒

腕利きの獵師だった父親の敵を討つ物語



スクールシアター

本物の芸術に触れ感受性を育む

優れた舞台芸術を鑑賞し、子どもたちの豊かな心を育てようと県内を巡回して開催されているスクールシアター。能登町では6月23日に能都体育館で開かれ、町内の小学4・5・6年生ら418人が参加しました。今回は児童館などを中心に全国各地で公演を行っている音楽劇専門の「オペレッタ劇団ともしび」による演劇「金剛山のトラたいじ」が公演されました。

朝鮮の伝統楽器による音楽、歌、踊りに合わせて繰り広げられる物語を楽しそうに鑑賞した児童たちは、隣の国である韓国の文化を今まで以上に身近に感じているようでした。

中型イカ釣り船団出港
豊漁と海の安全を祈る紙テープ

▶友だちのお父さんらも乗り込んでいる船を見送った小木小学校の児童たち。船は次々に沖へと進んでいきました

▼船と見送る人の手をつなぐ紙テープにはさまざまな願いが込められます



能登町小木港は、函館・八戸に並び国内有数の「冷凍スルメイカ」の水揚げ量を誇ります。今年も町内の中型イカ釣り船25隻のうち、6月7日に7隻、10日には11隻の船が小木港を出港しました。10日午前10時ごろには、乗組員の家族や小木小学校の児童、小木保育園の園児らが港に集まり、色とりどりの紙テープを船につないで出港を見送りました。

毎年6月初の大安に一齐に出港する船団を見送る風景は、この時期の風物詩です。しかし、今期は原油高騰による燃料の値上がりや、不漁が予測されることから船団の一齐出港が見合わされていました。厳しい状況ながらも船は地元の期待を背に、スルメイカを求め日本海へと向かいました。

プロムナードコンサート
能登町で素敵な音楽はいかが♪

町内で音楽活動をしているメンバーで構成された能登町音楽愛好会主催のプロムナードコンサートが6月22日に開かれました。会場となった能都庁舎4階ホールにはたくさんの観客が訪れ、バンドやコーラス、プラスバンドなど9組の歌や演奏を心ゆくまで楽しみました。このコンサートは今年で29回目を数え「地元で楽しい音楽会を」を合言葉に、より気軽に音楽に親しんでもらいたいと毎年この時期に開催されています。

フィナーレでは恒例の全員合唱が行われ、出演者と観客が「翼をください」を歌い音楽で会場がひとつになりました。



満員の会場で2曲を披露した能都中学校吹奏楽部

ナイロン製のロケットを飛ばして輪の中を上手にくぐらせます



親子レクリエーション大会

新しい友だちがたくさんできた

WAVEのとを会場に6月21日、親子レクリエーション大会が開催され、町内の子どもや保護者、関係者など合わせて約400人が参加しました。このイベントは親子で触れ合えるさまざまなゲームや、バルーンアートなどの工作教室などを通して子どもたちとのスキンシップや、参加者同士の親睦を深めてもらおうと開かれたものです。幼児から小学校高学年向けのプログラムもそれぞれ準備され、かけっこや大縄飛びなどに挑戦していました。会場内には終始子どもたちの元気な声が響き渡り、暑さも吹き飛ばすほどのパワーが溢れていました。

真脇遺跡クリの木皮むき実験
縄文人と同じ心で作業を再現!

真脇遺跡縄文館で現在進められている遺跡復元に使用する、クリの木の皮むき実験が6月1日に行われました。この作業は縄文人と同じ体験をすることで古代文化に触れてもらおうと企画されたもので、実験には約20人が参加しました。

用意された4本の丸太のうち1本は、今年3月に磨製石斧を用いた伐採実験により粗倉山中から切り出されたものです。今回の作業は、クリの木の枝を使い幹の皮をむいていきました。皮をむいた木は自然乾燥され中期板敷土こう墓近くの木柱列や、晩期環状木柱列の復元に利用されることになっています。



機械は使わず人間の知恵と力で皮をきれいにはがします

あらゆるごみが散乱する海岸で懸命の作業が続きました



クリーンビーチいしかわ in のと
きれいな海はみんなの手で作る

能登の美しい海岸線を守ろうと県内一斉に実施されている「クリーンビーチいしかわ」が5月25日の早朝から実施され、約500人が参加して海岸清掃作業に汗を流しました。

県内の海に面した市町で環境保全、地域の美化推進を目的に毎年行われているこの事業は今年で14回目を迎えます。この日はあいにくの雨模様となりましたが、五色ヶ浜海水浴場、恋路海岸、羽根海岸では各地区から大勢のボランティアが集まり、砂浜に落ちている空き缶やペットボトルなどのごみや、流木・海藻などの漂着物を次々に拾い集めていきました。